

2014 年度事業計画書

特定非営利活動法人自然エネルギー千葉の会

1 事業の期間

2014年4月1日～2015年3月31日

2 事業実施の方針

2012年開始された再生可能エネルギー電気固定買取制度の導入等によって、再エネ事業は拡大しているが、市民セクターの立場からこれをより確実なものにするために、再エネを含めたエネルギー問題の啓発が重要だと言える。

とくに私たち市民もすぐに取り組むことができ、確実な成果を得られる「省エネルギー」の啓発・普及は肝要と思われる。

2013年度、再生可能エネルギー人材育成事業として開始したエネルギー・カフェ、おやこエネルギー教室、自然エネルギー白書をひもとく会を今年度も継続するとともに、家庭エコ診断実施機関化に向けて、会員のうちエコ相談員・うちエコ診断士の資格取得をめざしたい。

また、Renet ちば（自然エネルギーを広めるネットワークちば）をさらに発展させ、市民・行政・研究機関・事業者のパートナーシップによって再生可能エネルギーの普及を図っていきたい。

そして、今年度から具体化される市民太陽光発電所について、大網白里市の第1号に続き、第2弾も進めていく。Renet ちばや他団体とも協力し、市民太陽光発電所のネットワークづくりを目指す。

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
(1) アースデイちばへの出展	再生可能エネルギー普及のために小水力発電モデルの展示などを行う	5月18日	千葉市	8人	アースデイちば参加者2000人	20
(2) エネルギー・カフェ	エネルギー問題、地球温暖化問題に関するサイエンス・カフェを行う	8月10日	千葉市	10人	千葉県内の不特定多数30人	75
(3) おやこエネルギー教室	小学校高学年を対象に工作を通じて自然エネルギーを学ぶ	8月	千葉市	10人	千葉県内の親子50人	30
(4) 自然エネルギー白書をひもとく会	ISEP刊「自然エネルギー白書」の勉強会	10月	千葉市	10人	千葉県内の不特定多数30人	45
(5) 広報事業①	当法人パンフレットの改訂	4月	—	1人	不特定多数	20

(6) 広報事業②	ホームページを通じ、当法人の宣伝、会員募集を行う	通年	—	3人	不特定多数	20
(7) Renet ちばのイベント事業	自然エネルギーを広めるネットワークちばが行うイベント等に最大限協力する	随時	千葉市	10人	千葉県内の不特定多数	10
(8) 家庭エコ診断実施機関	省エネルギーを各家庭にアドバイスする事業へと取り組み	—	—	10人		
(9) ロケットストーブ製作ワークショップ	バイオマス熱利用であり、非常時の熱確保にも有効なロケットストーブ製作ワークショップを行う	1～3月	千葉市	10人	千葉県内の不特定多数 30人	30
(10) 再エネ発電設備の見学会	再エネ調査・研究のための見学会(例・「BCP対策モデルパーク」)	11～12月	未定	10人	20人	30
(11) 市民発電所設置のための調査	市民太陽光発電所の開設、売電事業の開始のための調査・意見調整	通年	—	10人		30
(12) 大人の修学旅行	NPO えねちばの合宿として1泊2日で行う	9～10月頃	千葉県内	10人	10人	

(2) その他の事業

大網白里市に市民太陽光発電所第1号のめどが立ち、現在準備中であるが、実際の事業運営は千葉みらい電力合同会社に委ねられる。